

MY HOME TOWN MIHARU MY HOME TOWN MIHARU MY HOME TOWN MIHARU

# 三春わが街

MY HOME TOWN MIHARU MY HOME TOWN MIHARU MY HOME TOWN MIHARU

■コミュニティだより VOL. 24

特集 三春のここが好き、  
ここが嫌い

■発行 三春まちづくり協会  
■編集 三春まちづくり協会広報委員会  
題字 「わが街」 原 秋男  
(三春まちづくり協会会長)

## 三春まちづくり協会 誕生から18年

### ◆明るく住みよいまちづくり

三春まちづくり協会は、昭和五十七年に発足しました。五十九年には自治省「コミュニティ推進地区」の指定を受けて、現在の組織の原型ができました。平成三年に組織の見直しがあり、平成四年からは「生活部会」「環境部会」「街並部会」「老人福祉部会」「土地利用部会」「広報委員会」の六部門に分かれて活動しています。

ところで、まちづくり協会の目的でもある「コミュニティ活動の活性化」とは、いったいどんなことなのでしょう。当時の広報紙を見ると、「コミュニティづくりとは、自分のまわり（地域）をよくすることをいいます」と書いてあります。発足当時から現在まで、「明るく住みよいまちづくり」が協会の一貫した目標です。



環境部会：花いっぱい運動 プランターの設置



生活部会：ニコニコ道路表示板清掃

### ◆組織の構成

三春まちづくり協会の委員は現在七十五名。区長、商工会役員、婦人団体等役員、小中学校PTA役員、消防団・交通安全協会の役員、各種福祉団体の役員に加えて、区長の推薦する各字の委員で構成されています。

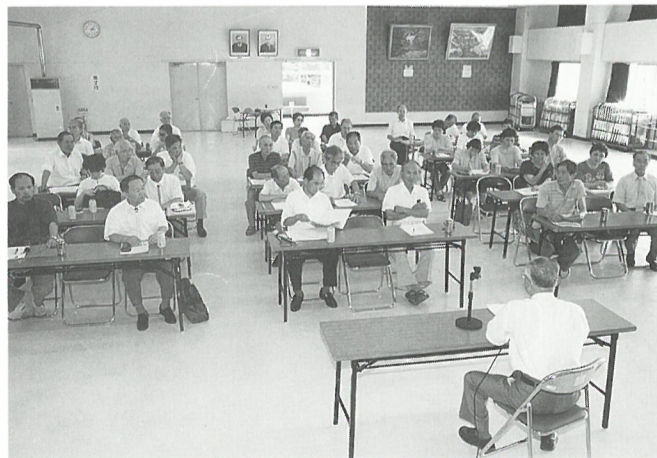
### ◆活動は幅広く

先ほど挙げた五つの部会と一つの委員会が、年間計画に基づいて、幅広い活動を行っています。コミュニティ集積所への補助金

交付」や、「石柱設置」、「ふれあいの集い」や各種「勉強会」の開催、「三春まちめぐりマップ」の作成など、継続事業としてすっかりおなじみの活動もたくさんあります。写真でご紹介しているものの他に、今年度の各部会の活動については四面で詳しく取り上げていきますので、ぜひご覧ください。

全体事業としては、「まちづくり懇談会」「クリーンアップ作戦」「全体会」「視察研修」などを実施しています。

## こんな活動を しています！



8月22日に行われた平成12年度全体会のようす



街並部会：石柱設置（大町）



環境部会の設置補助金によるゴミ集積所（清水）



広報委員会：コミュニティ紙の発行

### ◆「コミュニティだより」「三春わが街」の発行

広報委員会では、毎年コミュニティだよりを発行しており、今回で二十四号となりました。

人物や団体の紹介、町民の関心の高い問題を取り上げた特集、各部会の活動紹介の他、「ふるさと再発見」や「あるく・みる・きく」の連載などで構成しています。最近の特集で取り上げたテーマは、「三春町ゴミの実態」「隣組」「三春の防災」「桜川」「町民センター」などです。

これからも、「明るく住みよいまちづくり」に役立つコミュニティだよりを作っていきたいと考えています。

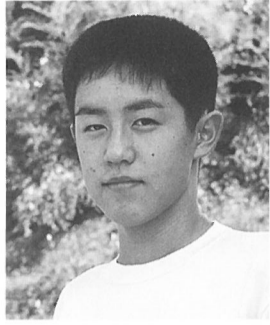
### ◆歴代会長

- 岩崎 和事（昭和59）
- 石井 勝男（昭和60）
- 佐藤 幸三（平成2）
- 横山 昭治（平成4）
- 原 秋男（平成8）
- 佐藤 幸三（平成2）
- 横山 昭治（平成4）
- 原 秋男（平成8）



なかがわ みちこ  
中川美智子さん

自然が美しく、人情味の厚いところが好き、道路が悪いのが嫌いだ。大町通りは整備されて良くなったが、町外れは歩道が狭く雨の日などは車のシブキを避けるのが大変。道路管理の更なる充実を望みます。



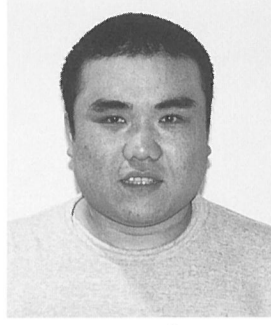
かのみた ゆうと  
鹿又 勇人さん

三春町には祭りが沢山あります。僕も太鼓を叩いたり神輿を担いだりしています。祭りの準備をしている時と当日は、町内に活気があふれていて僕は好きです。普段の町も明るくあって欲しいです。



ましこ みゆき  
増子 美幸さん

散歩をしていて知らない人でも、何となく挨拶してしまう。そんな人情味のあるところが好きです。きれいなところはこれといってありませんが、公園や温水プール等の施設があればと思います。



へんみ ひでかず  
辺見 英和さん

歴史ある三春町、緑豊かな自然や公園などがある三春ダムさくら湖周辺が私は好きです。でも三春町には家族、友達などで行けるような施設や店が少ないのが残念だと思います。



ましこ あいこ  
増子 アイ子さん

磐州通りは、いつも静かで、途中には伝承館もあり、石畳を踏み乍ら周りの樹木に、心が和みます。三春中、田村高と通学路でもある切通しは、道幅も狭く、車の交差が大変、いつもひんやりです。



さくま ひろし  
佐久間 寛さん

五十年前のことだ。敗戦直前、強制疎開で亡父の故郷三春にやってきた。駅で郡山の学校へ行くらしいお姉さんたちの「・・・だばい」という三春弁を聞いて、都落ちの心の傷が癒された。

# 好き、ここが嫌い

## のこと。 0人にききました。

の第2弾をお届けします。  
人の意見に大いに関心を持って見ていただきました。  
い」としました。  
つかないところが興味シンシン。  
んなことに「好き」「嫌い」と感じているのでしょう

てほしい ものです。



さとう ともこ  
佐藤 友子さん

小路が好きです。特に中町の桜川沿いの小路が。川の流れと車の往來の少なさでゆったりとした気持ちになれるからです。すてきな磐州通りが出来ましたが、歩行者専用でないのがちょっと残念です。



こんの しんいち  
紺野 真一さん

私たちの日常生活を豊かにしてくれる「職人」がたくさんいるのがすばらしい！反面、町の人たちの目が外側に向いているのが残念。都会暮らしも便利だけれど、人間根っこが大切だと思うのですが。



かげやま けいこ  
影山 ケイ子さん

町は今、中心市街地を大改修している。歴史と文化の町をアピールし、特徴のある町に商店主は知恵を出し合い、町外から来た人達にいかにも買って頂くか、喜んで頂けるかを考えた活気のある、活力のある町になると思います。



えんどう あい  
遠藤 藍さん

私は三春でおこなわれるイベントが好きだ。だるま市や盆おどりがさまざまなイベントがある。でも気になるのがゴミである。ゴミばこがあるのにその辺にすてるのは許せない。一人一人気を付ければすむのではないか。



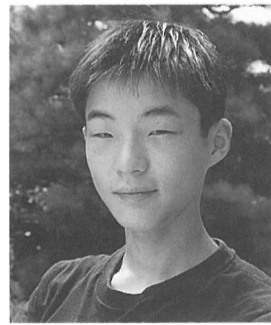
なかむら まさひろ  
中村 政博さん

私の好きなのは古い街並みです。今歩道を広げる計画で思い出に残る家や店が壊されています。学校帰り立ち読みした本屋さん、会社帰り買った物した店屋さんが新しい店になりますが、私が好きなのは古い街並みです。



ちば しょうこ  
千葉 尚子さん

◎好空の色。劇的な雲。単車で流すと実に気持ち良い道の数々。花の季節。多彩な知人達。いつ行ってもおいしいプレーゴとたむら屋。◎冬の寒風。夏の虫。時おり感じる好奇の目。町営団地の換気扇。



いしかわ えいざぶろう  
石川瑛三郎さん

僕は三春町の山が好きだ。家から見ればお城山が見える。辺りを見れば本音が緑がきれいだ。きれいなところをさがすのはとてもむずかしいが、気になるところといえば、防災無線のスピーカーから聞こえてくる音かな。



よしだ かつこ  
吉田 勝子さん

すばらしい歴史のある社寺の多い三春の町全体が好きです。町外の人達にも滝桜だけでなく、三春町の史跡をたずね、三春町のすばらしさを知っていただきたいです。遠くまで見渡せない三春の地形が嫌いです。



まつむら いつお  
松村 厳夫さん

滝桜を見て次は何を見るのと聞かれても返事に困ります。自由民権の父河野広中の総てを紹介できる大型歴史資料館の建設を提案したい。バス等が駐車でき、遊べるレストハウスのものがない。



橋本マサ子さん

わが街は全国を通してみると本当に四季感がはつきりとしており、交通網も整備され、居住空間として最高の街だと思えます。町の中心ポケットパークから、幼児・学生そして高齢者の笑い声が聞こえないのが残念です。



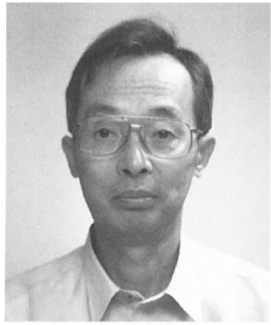
武田 靖彦さん

三春には多くのお祭り、盆踊りが各町内ごとであり、子供のころの一番の楽しみでした。時代が変わり昔のような楽しさ、賑やかさは無くなった今でも、その伝統を必死に継承している人々がいる町が好き。



本多 ユキさん

山が近く四季の美しい三春が大好きです。春は若葉、夏は青葉、秋は紅葉と心豊かになります。一方歩いて買物ができる商店が少なく、年寄りに大変です。もともと老人に優しいまちづくりが必要です。



角 久男さん

歴史ある、この町へ住むことが出来て幸せに思っています。が、最近商店が減少し元気がないのが、残念でなりません。一人一人のチヨットした小さな力が、本当の住みやすい良い町になると思いますが。



橋本 由江さん

満天の星空と窓から見える四季のお城山の自然、そして歴史のある神社や仏閣。その美しい風景に反してビニールなどのゴミや、家庭から流される生活雑排水で汚れた河川が、あまりに対照的でありません。



佐久間晃祥さん

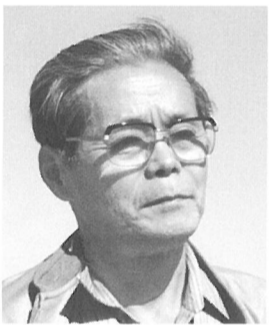
三春は、自然環境・地理的条件・文化的水準・地域性等総合的に見て、現代生活の場としては好ましい町です。反面、生活空間が箱庭的でややもすると窮屈さを感じることもあるのも否めません。

# 「三春町のここが好き」

## 特集 三春わが街、私のひとこと

3

前回初企画の特集「三春わがまち、私のひとこと」「この人知ってる！アッ近所の人！」と前号は身近な今回の特集テーマは「三春町のここが好き、ここが好き」嫌町民30人から、どのような原稿が寄せられるか予測が三春町が日々変化するなかで、町民ひとりひとりはどうか？三春町のまちづくりのため、この30人の考えを聞き出しそれぞれの三春への思いを読みとってください。



渡辺 秋月さん

緑溢れる三春町。そこには寺社があり、善きにつけ悪しきにつけ心の拠り所として育って来た。詩歌が秘め、句を育む。清浄な空気が胸奥に吸込める三春町が大好きだ。今後も緑の保全に努力を望みたい。



安積 育子さん

散歩も畑も午前四時出発誰かに会う。「おはようございます」先日畑の帰り知人に会い「これ取ってきたけど食べない」「ああこれで晩一杯やるか」ときた。町中誰でも挨拶出来るこんな町が好きです。



渡辺 則善さん

最近釣りをするものですが、川の濁りやゴミや河川工事の形態などが自然目に入ります。川の自浄能力は著しく低下しています。ともあれこの町の川にもまだカワセミは飛んでいますけれども・・・



白石 芳子さん

高乾院。舞鶴城主ゆかりの寺。歴史の再建に向けて、小さな努力を重ねています。歴史の町を後世に伝える事ができるよう、あたたかいまなざしと協力を是非お願い致します。



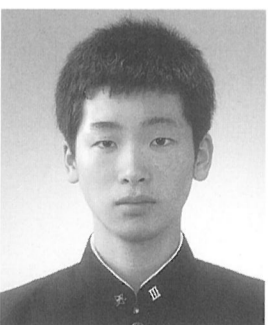
佐久間修二さん

三春に移り住んで早七年。自然に恵まれ（春はお城山、滝桜、さくら湖）緑豊かで、落ちついた街。郡山にも近く住みよいです。首長の多選は、ワンマン化を招くか？



三條 照子さん

緑豊かな山間の町。遊歩道が整備され、散歩が楽しみな私は、幸せ三春の人は花好きな人が多く、四季折々に楽しめます。あとは街路整備で商店街が賑わいを戻す事を一心に望んでいます。



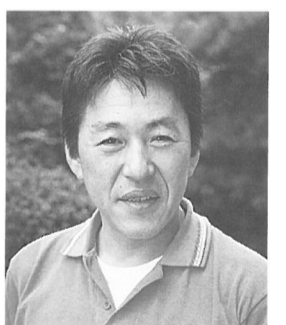
吉田 幸司さん

日頃感じることは、町民一人一人の暖かさが強いことです。忙しい朝でも気持ち良く挨拶を交わしてもらえます。商店街の人も人情豊かな人ばかりです。ずっと心豊かな町、三春であってほしいです。



武田 朝さん

私が子供の頃を思うと、余りにも住み良くなり驚くばかりです。しかし欲を言えば駅前通りをもう少し活性化出来たら素晴らしい町になるのじゃないかと思ひ、またそう願っております。



三瓶 文博さん

この町は豊かな自然また歴史、文化、桜、とほど良くそれらがバランスがとれていてとても好きです。しかし歩いてみると、ちよつと自由というか、個性というか遊び心が少ないような気がする。そんなところがきらいというより淋しいな。

# ふるさと再発見

## 八幡神社の石灯籠



事情を聞いた武士は清八をいたわりながら同行し、並松坂の所で武士は自分の屋敷を問われるままに教えて別れました。

翌日、清八がお礼のため、武士の屋敷を訪ねると、屋敷はなく、六地藏とお堂があり、近くに八幡神社がありました。

清八は、これは八幡様のご加護であったと悟り、翌年一對の石灯籠を献上いたしました。

※この八幡神社は、永正元年田村義顕が居城を三春に移した時、祖先以来特に尊信してきた八幡大菩薩と太元帥明王とを三春に移し、共に大志田山中（現在の城山）にお祀りしたとい、その後、正保二年（一六四五年）秋田氏が三春城入部ののちに今の八幡町に移しました。八幡町の町名はこの神社名に由来しているのです。

（三春町史第六巻 民俗編より）



寛文六年の秋、結城の系商大久保清八は大金を懐中に、久慈川沿いの道から赤沼を通り、三春にはいろいろと歩いていました。秋の日は暮れるのが早く、鷹巣村を過ぎると、あたりはすっかり暗くなつてしまいました。ひと山越せば三春だと、淋しい山道を急ぐ清八の前に突然大男が立ちふさがり、「金をだせ」とおどされ、持参金全部を投げ出して命ばかりはと手を合わせているところに、供二人を連れた乗馬の武士が通り合せてたので、大男はあわてて姿を消してしま

## 部会だより

### 生活部会

部長 佐藤 保夫

生活部会の本年度の事業計画は、例年通りニコニコ道路表示板の清掃とゴミ拾いを実施しました。

また、三年目になります。掲示板の設置事業については、今年度は、大町、八幡町、荒町に設置しました。各地区におおいに利用していただきたいと思います。

これからも新しい事業を進めていきたいと思ひます。

### 環境部会

部長 平河内健治

今年度の事業計画の中にある花いっぱい運動が、部会の努力により開花し、皆様ご承知のとおりライズレ

### 街並部会

部長 根本 忠

イクの家から四つ角までプランターを設置し、環境美化に努めました。

例年通り今年度も、新設ごみ集積所への助成金の交付を受け、審議の結果、六箇所に交付いたしました。なお、部会の視察研修も企画しております。

### 土地利用部会

部長 田母野公彦

私たちは住み慣れると、その土地の価値に気が付かないことがあります。

### 老人福祉部会

部長 五十嵐和男

一、町の福祉関係職員と懇談会等を持ち、情報を交換しながら、町の老人福祉行政に協力する。

二、各地区ごとに開催される「ふれあいの集い」に対して、経費の一部を補助。

三、敬老会実行委員会の構成員の所属部会としてこれに協力する。

四、老人福祉施設等の現場見学と勉強会。

### 広報委員会

このスタッフで「コミュニティだより」「三春わが街」を編集しています。

委員長 中村 利孝  
副委員長 永井 久  
委員 永山 栄子  
委員 角 悟朗  
委員 佐藤 弘  
委員 佐藤 忠男  
委員 降矢由美子  
委員 山内 節子  
委員 松本美恵子



### 三春慕情

八島台四丁目（七・八組）の隣組では、お花見の季節になると全員で集まりお花見をします。その時に全員でうたう歌があります。その歌は「三春慕情」といい、八島台

に住む塚原美奈子さん（元御木沢小勤務）が作曲したものです。詩は高校のときの同級生だった伊東チエ子さんが作ったものです。

三春慕情は、塚原さんが退職してから新人作曲通信講座で学んでいくときに作ったもので、平成八年に入賞した曲ということ。作詞をした伊東さんは郡山にお住まいです。三春が大好きというので時々遊びに来るそうです。その時に三春町の詩を作り、塚原さんに手渡したそうです。そ



れから、出来上がったのが「三春慕情」ということです。

「現在は八島台の隣組で歌われているだけです。が、ぜひ多くの三春の人にも口ずさんでもらえたら」と、塚原さんは願っています。

### 三春慕情

作詞 伊東チエ子  
作曲 塚原美奈子

髪に結んだりボンゆれ  
桜吹雪の中を行く  
舞鶴城址や明徳門  
絵になるような 春景色  
千年の時の流れか 滝桜  
守り伝えた里人の  
やさしさ満ちて咲き始める  
ああ三春の里よ小さな城下町

\*「三春慕情」の楽譜テープはまちづくり協会事務局にあります。お問い合わせください。

### 編集後記

◆特集 三十人の皆さんに原稿をいただきました。良い所が先に浮かんだ人、反対に悪い所が先に考えついた人、それぞれ違ったと思いますが、何れにしても両方書くことは簡単なようで難しかったと思います。原稿を読み終えて、三春を愛する気持ちがよく伝わってきました。

これからのまちづくり、見えてきたような気がしますが、「良いところを伸ばし、悪いところを直す」。

多くの人が読まれ自分のまちの良さを再認識し、あらためて、まちづくりの力になればと願います。

（佐藤 弘）

◆お花を活けても連日の猛暑でお花の命は短くきびしい今年の夏でした。集中豪雨、南から北にかけての日本列島の大地震など大自然の中に住む私達は、天災を人災にしないよう日々の心構えの大切さを実感しました。毎月編集委員会が開催され、表紙・特集・ふるさと再発見・まちづくり協会の部会活動報告等協議漸く第24号発行となりました。特集三十人の皆様にご協力賜りましてありがとうございます。（永山 栄子）

コミュニティだより  
「三春わが街」第二十四号  
発行日 平成十二年十一月十五日  
発行 三春まちづくり協会  
編集 三春まちづくり協会  
広報委員会  
三春町字大町一七八  
(六二) 三九八八